

荒瀬ダム

第3号 発行日2010年2月9日

発行責任者

八代市松江城町 1-25
荒瀬ダム撤去を求める
熊本県議員連盟事務局
Tel0965-32-5984

メール:kaikaku@kag.bbiq.jp

蒲島知事 荒瀬ダム撤去 決断!!!

マスコミ等で大々的に報道されましたので今更ですが、蒲島知事は荒瀬ダムについての方針を再転換し、二年後の撤去を目指す事を決断しました。

1月14日、前原国交相が示した判断は私達の主張に沿うものであり、その時の会談から流れが変わっていきました。このことは議員連盟という後押しがあったからこそその活動であり、皆様と共に熊本県議員連盟を立ち上げ、この問題に当たれた事が大きな力になったと確信しています。

今回の件は、絶対的な事に対しても、諦めることなく、思いを同じくするものが集い、願いそして行動すれば実現するというこれまでなかなか見ることができなかった風景の実現でしたし、政治は身近にあるべきであり、暮らしを支えるものであることを実感できたとても良い経験でした。

企業局長は素振りを見せず

第一報がもたらされた1月29日は前号でお知らせしました通り、企業局長宛てに申し入れを行いました。その日の午後『荒瀬ダム撤去』と熊日の夕刊が知らせてくれました。

情報源が解りませんでしたので、俄かには信じられませんでした。どうやら自民党の県議会議員に内々に打合せがあったらしいという情報ももたらされ、事実なんだとの実感が広がり、翌日の報道へと繋がっていきました。

その日は、10時半から荒瀬ダム撤去を求める熊本県議員連盟議員の会・前坂本村議と町民有志の会・坂本の荒瀬ダム撤去を求める会・球磨川漁協の連名で企業局長に申し入れを行いました。局長はそのような素振りも見せないどころか、我々に「職員の首を切れということですか」等と激しい口調で議論する場面もあり、ダム存続の意思は固いと論議でした。ただ、今からして思えば「最後は知事が決める事ですから」というフレーズが繰り返された事が思い出され、企業局長の胸の内にも忸怩たるものがあったのではないかと推測されます。

願い叶うも・・・？

◆地元の坂本では知事の発表時間に合わせて会議・集会が行われました。集会は参加者110名にものぼり、願いが叶ったという喜びもありますが、また覆されるのではないかとこの思いで厳しい発言が相次いだようです。◆その原因として水利権を2年間延長して少しでもそのための資金を確保したいという県の思惑に対する不信感があります。その間にまた覆されるのではないかとということです。◆2年間という時間をどう捉えるかという事ですが、知事がこの問題を凍結してから2年間という時間が経過していますし、様々な問題を解決するための時間、理解を得るための時間はどうしても必要であり、その分の延長をお願いしたいという理由ならば理解できますが、その間に資金を調達するという言い方は理解を得られるに値するでしょうか。これまでダムを50年から超えて操業しても得られなかったものが、この短時間に得られるはずはありません。◆知事は国に対して「だまし討ちにあった」と不信感を露わにしましたが、住民は知事に対して「まただまし討ちに合うのではないかと」思っています。

この地域は高齢化が進んでいますし、知事がこの問題を凍結して以来、無念の思いで亡くなられた方も多数いらっしゃいます。

不信感の最大の理由は知事の姿勢にあることを知事は理解しなければなりません。

これからの対応について

この件に関しましては全国紙の夕刊各紙でも取り上げましたし、各マスコミも拳ってとりあげました。知事の自身の今後を考える時、再再転換はまずあり得ないと思っています。ここでこれからの対応を考える為に一連の問題を整理してみますと、

- 水利権については河川法では同意を得る対象は漁協だけである。
- 県は同意が得られなくとも水利権の申請を行うであろう。
- 住民については財産権等の基本的人権の侵害ということであり、これについては認識されなければならない。
- 水利権の許認可は国が行うことであり、撤去工事は県が行うものである。
- ダムを撤去するにあたっては解決しなければならない問題も少なからずある。
・4条件のクリアー・ダム下流の県道整備・地盤沈下・井戸枯れ・
- 撤去費用の積算に問題
護岸の補修についてはダムにより浸水させたことにより風化・浸食されたものであり、ダムに起因するものである。浸水させている状態こそ不安定であり、護岸の形状はもとからあったものであり、ダム湖の水圧により保持されているものではない。
- 最大の不信感を与えたのは知事であり、地元住民の不安・不満・不信を知事自らが払拭する必要がある。

などが挙げられると思います。早急に次の取り組みを進めていきたいと考えています。

今後について

2月14日(日) 17時00分から八代市総合体育館2F会議室にて議員連盟の会議

を行います。また、坂本の荒瀬ダム撤去を求める会との意見交換会も行います。

体育館の住所は八代市緑町11-1 Tel(0965-35-0150)です。

多くの皆様の出席をお願いします。

今後さらにどのような対応をしましょうか。皆様のご意見をお聞かせ下さい。